



photo by Miyashita

地域との連携を強化 消防団の 組織体制を変更

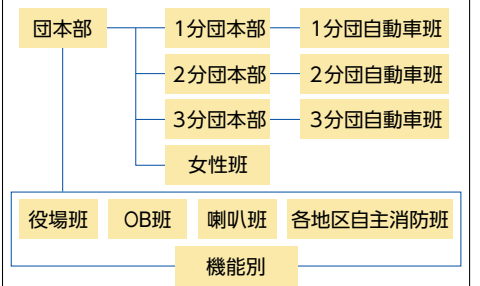
消防団長 北澤和裕

近年、消防団を取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少や少子高齢化の進行に加え、就業形態や生活様式の多様化により、消防団員の確保が全国的な課題となっています。地域によっては団員数の減少が進み、これまでの組織体制を維持することが難しくなっている状況も見られます。こうした課題に対応するため、豊丘村消防団も組織再編や役割の見直しを進めてきました。今年度からは、元消防団員で構成する「機能別OB班」等を導入し、体制整備を図っています。

しかし、地域防災を消防団だけで担うのは大変厳しいものであります。そこで重要となるのが地域との連携です。以前から、各区・地区の自主消防組織には初期消火等の役割を担っていただいておりますが、今年度からは「機能別自主消防班」として、正式に消防団として活動いただくことになりました。自主消防班は、地域住民が主体となっており、火活動を行う組織であり、平時には防火啓発や訓練、火災時には初期消火や車両の誘導、水利の確保など大きな役割を果たします。

令和8年4月 組織体制の変更について

- ・各分団ごと、各班を自動車班へ統合
- ・機能別消防班の仕組みを取り入れ、「機能別OB班」、「機能別喇叭班」を結成するとともに、各区・地区の自主消防を「機能別自主消防班」へ移行



今後は、消防団が防火・消火活動の中心を担いながら、自主消防班が地域住民の身近な防火活動を支えることで、相互に補完し合う体制づくりが求められます。合同訓練や情報共有の機会を増やし、地域全体で意識を高めることで、より強固な体制を構築することができそうです。消防団の組織体制の変更は、地域の安全・安心を将来にわたり守り続けるための前向きな改革です。自然災害が激甚化・頻発化するなか、消防団には火災対応だけでなく



壬生沢自主消防班 初の水だし訓練

地域の絆、ここにあり

第3分館

農休日、大盛況！ 第3分館長 丸山宗近

6月21日、公民館第3分館ではマレットゴルフ大会をアカシアマレットゴルフ場で開催しました。今年は大人から小学1年生まで、35名の皆さんにご参加いただきました。当日は心配していた雨も上がり、気持ちの良い天気の中で大会を行うことができました。参加者の皆さんは声を掛け合いながらプレーを楽しみ、世代を超えた交流が広がっていました。この日はサッカーワールドカップのチュニジア戦と時間が重なって参加者の皆さんも試合の行方を気にしながらのプレーとなり、マレットゴルフも盛り上がり、日本代表も勝利しうれしい一日でした。

準備段階では昨年の反省を生かし、よりスムーズにラウンドできるよう進行方法を見直しました。公民館の行事は、初めての方でも気軽に楽しめるものばかりです。今回参加できなかった方も、ぜひ次の機会にはお気軽にご参加ください。皆さんと楽しい時間を過ごせることを楽しみにしています。



●大写真

豊丘村ポンプ操法大会

令和8年6月7日(日)

土砂降りのなか開催された操法大会。3チームが約1ヶ月の訓練の成果を競い合いました。優勝チームの「第2分団Bチーム」は、6月21日(日)に阿智村で開催された飯伊消防技術大会へ出場。雨上がりのグラウンドで厳しいコンディションのなか、村代表として健闘を見せました。

南信の諏訪信仰―薙鎌を通して考える―

なががま

豊丘史学会 片桐林三

6月14日(日) ゆめあ
るて大ホールにおいて、
信州大学名誉教授の笹本
正治氏による講演会が開
催されました。笹本氏は
信州大学副学長を務めら
れた後、長野県立歴史館
館長・同特別館長を歴任
された国内では有数の歴
史学者です。氏の研究は
民俗学とも深く関わりが
あり、山岳信仰、自然信
仰(水や風の信仰)など
についても焦点を当て研
究されています。

現在注力されている「薙
鎌」を手掛かりに南信地
域の諏訪信仰について講
演いただきました。

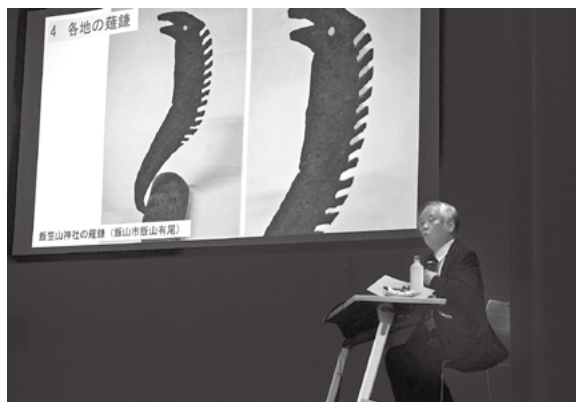
「薙鎌」とは、諏訪大社
に伝わる重要な「神器」
で、御頭祭や御柱祭に登
場する鳥形の鉄製品のコ
とです。古くは蛇や竜を
思わせる形のものも存在
しましたが、現在ではほ
ぼ鳥形とのことです。「御
柱祭」で「見立て」の時、
御柱にする木に打ち込み
豊作や無事を祈ります。

諏訪信仰の根源は、自

然信仰であり、水と風の
信仰であるとのこと。諏
訪の神は竜神とし
て水をおさめ同時
に風とも結びつく
存在で、水と風に
対する畏敬が信仰
の根底にあり、「薙
鎌」には諏訪信仰
の象徴、台風や暴
風雨の被害を防ぐ
ための祈りが込め
られているとのこ
とです。

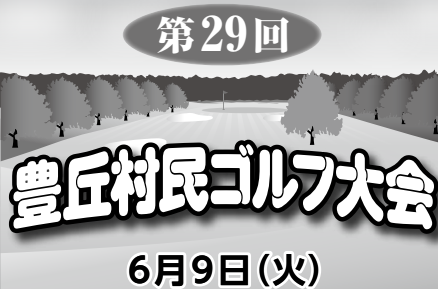
現在では「薙鎌」
は諏訪大社から地

域の諏訪神社へ下賜され
ており、豊丘村内の各神
社にも存在します。また
田村神社には、天竜川が
増水した際「薙鎌」で流
れを切り水害を防いだと
いう話が残っています。



村民ゴルフ大会結果

優勝	壬生 善廣
準優勝	山本 直樹
3位	中平 翔悟
4位	池野 克浩
5位	寺沢 宜勝
6位	熊谷 純一
7位	毛涯 智成
8位	熊谷 茂
9位	松澤 良和
10位	松尾 潤
特別賞(女性1位)	市沢 綾子



雨も上がり熱戦!184名
がプレーを楽しんだ村民
ゴルフ大会。



優勝 壬生善廣さん(右)



準優勝 山本直樹さん(右)

最高の思い出をつくらう!

夏休み2026 こどもウィークス

学びとワクワクで地域を愛する
魅力あふれる体験を!

●公民館へ

★ゆめスタ【小・中】(7
月27日・30日) 7月29
日・30日に北小でも開
催。※北小児童のみ
★ジュニア防災学【小
5・6】(7月31日・8
月1日) ※募集は締め
切っています。

★川遊び自転車ツアー
【小学生以上】(8月10日)
★豊丘村観光協会
※募集は締め切ってい
ます。
★ソフトテニス体験会
【小学生】(7月26日・
8月2日)
★豊丘テニスクラブ

★豊丘村人形劇公演(8
月11日) ※チケット販
売は7月17日

★親子の読書ひろば【保
小親子】(8月23日)

★武田信玄狼煙上げ(8
月29日)

●各主催者へ

★夏だ!プールだ!水あ
そび! (7月20日南小
プール・7月26日北小
プール)
★とよおか総合型地
域スポーツクラブ

こちら資料館 266

中手田遺跡の発掘調査

今回県宝に指定された
土器が出土した「中手田
遺跡」の発掘調査は、旧
役場庁舎の解体工事が完
了して更地化が終わった
平成11年11月から翌年1
月にかけて行われました。
この場所一帯は、昭和30
年の旧役場庁舎建設の折、

多量の土器類が出土した
ことや、その後の法務局
や資料館の建設の折にも
遺物や遺構が確認された
ことから、村の「遺跡」
指定がされていた所です。
▼写真は発掘当時の
現場を西方向から撮った
ものです。県宝が発見さ
れた住居跡が写真のほぼ
中央に見えます。一辺が
9m余の当時としては大
きな住居でした。張り出
し部分は住居跡の左下部
分となります。▼住居跡
左上に松の木が一本見え
ますが、これは旧役場の
玄関南にあったもので、
そのまま移動せず、現在
の「ゆめあるて」駐車場
に残っています。また、旧
役場の門柱も
そのまま残っ
ていますので、
発掘調査の後
埋め戻されて
しまったこの
住居跡の位置
もおおよそ見
当がつきます。



資料館主任 唐澤武彦

Dignity
尊厳

“尊厳ある社会”へ 介護を支える皆さんと考える

Vol. 2



豊丘村社会福祉協議会
指定通所介護事業所
(デイサービスセンター
ほほえみ)

上竹 はる奈 さん
(後編)

介護の一端を知り・考えるきっかけ
を目指す連載の2回目。前回(6月号)
に続く上竹さんインタビューの後編をご
紹介します。

「ありがとう」の言葉は職員にとって 働くモチベーションにも

介護の仕事を通じ「嬉しいな」
と思うのは、レクリエーションなど
で普段は表情の変化が少ない方の
笑顔が見られたとき、帰り際に「今
日も楽しかった、また来るで頼む
ね」などと言われたとき、あるいは
新たな一面や知識に思わぬ「すごい」
を知ったとき。逆に辛かったのは、
自身の対応を振り返って「これで
良かったのか?」との思いが募り、
力不足を痛感したとき。「そのよう
な積み重ねが一日一日の利用者様
との関わりを大切にする気持ちに
つながっています」

介護は抱え込まず気軽に相談できる環境づ
くりが一番、それでサービスにつながれば
家庭内では高齢者の出来ること

に目を向け「役割を持ってもらう」
など、その人らしい生活を送るなか
で「ありがとう」と言い合える関係
を築けるのが理想。それにはご本
人やご家族様の希望や不安、思い
を周囲の方々に伝えていただけたら。
その意味で催しへの参加など地域
と関わることも有意義なきっかけに
なるのではと感じています。

介護人材の確保で重要な、継続的に働ける 環境改善と若い人への魅力アピール

高齢者も障がいのある方も本当
に安心して暮らせる社会になってい
ければいい。そこでカギとなるのが介
護サービスを担う人材の確保。特
に若い人たちに興味を持ってもらえ
るような環境整備が急務と考えま
す。待遇面もさることながら、介護
される方・する側双方にとって優し
い支援技術の可能性に注目。介護
現場の魅力向上にもつながるので
はと期待します。「将来、生活にゆと
りがあれば、本当はボランティアとし
てこういうところ
に関わってみたい
んです」
(池野隆)



図書館だより 7月号

< 移動図書のご案内 >

8月の移動図書

7日(金) 壬生沢福島集落拠点施設 時間 午後8時～9時

< 本の紹介 >

『大河の一滴 最終章』
五木寛之(著) 幻冬舎



「ちいさなおはなしかい」
また開催したいと思います♪

『青春の門』『親鸞』などの小説や『百寺巡礼』といった紀行集で著者の名をご存じの方も多いでしょう。本書は30年前にベストセラーとなった随筆『大河の一滴』の最終章として、93歳で癌の宣告を受けたことを契機に綴られた、いわば「五木流人間論」の集大成です。戦争で母を亡くした体験と、老いや病を通してたどり着いた「誰かのために生きる」という覚悟、とりわけ「人は明るく前向きに」という風潮の中で、心の奥に抱えている「悲しみや愁い」としっかり向き合うことこそ「生きる力」につながる、と説く著者の人間観に深い共感を覚えます。前著と合わせてぜひ手にとっていただきたい、世代を問わず生き方のヒントが見つけれそうなお奨めの一冊です。

図書館 山下智章

今月のほんだな



カゲロウデイズ - in a daze -

著者：じん(自然の敵P)

出版社：KADOKAWA / KCG 文庫

(C) KAGEROU PROJECT/1st PLACE 2012

贈りびと

豊丘中学校図書副委員長 昼神七実

この本は、超人気クリエイターのじん(自然の敵P)さんのカゲロウデイズシリーズの第1巻です。色々な人の視点から書かれているこの本では「普通」ではない能力の持ち主たちが、「メカクシ団」というチームで活動していきます。個性がバラバラな登場人物たちが織りなすストーリーは、一度読み始めればきっとどんどん読み進めたいと思います。少年少女たちがおくる非日常な日々のお話。ぜひ読んでみてください。1冊、また1冊。気がつけば全巻を読破しているかもしれません。

文庫本は字が小さくて苦手、という人もいるかもしれません。ですが、最初から無理だと決めつけずに読んでみてください。意外と読むことができたり、お気に入りの1冊になったりするかもしれません。この本が皆さんのそんな1冊になってくれるとうれしいです。

つどろ！つながる！仲間たち

公民館登録グループ・体育協会加盟団体

一緒に野球を楽しもう！

豊丘少年野球クラブ

豊丘少年野球保護者会長 原 伸太郎

私たち豊丘少年野球クラブは、「野球が好き！」「体を動かすことが好き！」という仲間たちが元気いっぱい活動しているチームです。野球の技術向上はもちろん、あいさつや礼儀、仲間を思いやる心、最後まであきらめない気持ちを大切にしながら活動しています。何より楽しく野球をやるということに重点を置いています。

先日行われました第30回豊丘大会では多くの飯田下伊那のチームに参加いただいた中、見事準優勝に輝きました。

クラブ員募集も随時行っています。まずは気軽に遊びに来てください。



少年野球豊丘大会

仲良くバレーを楽しむ

女子バレーボールクラブ

クラブ員一同

豊丘中学校を拠点に活動する女子バレーボールクラブです。是則先生、武田コーチのご指導のもと、笑顔あふれる元気いっぱいなチーム



で毎日練習に励んでいます。下伊那郡のチームとの練習試合や遠征も多く、仲間と共に成長できるのが魅力です。現在は1・2年生6人の少人数チームなので、一人一人が活躍できます。初心者大歓迎！見学・体験随時受付中です。

段丘俳句会

万緑や天竜に延ぶ高架橋

片桐洋子

蛙鳴きいよよ田仕事はじまりぬ

森田恵子

万緑をうがつりニアに夢乗せて

木下真水

僧に聞くんなんじゃもんじゃ明りかな

松岡照子

水澄とチョウザメの池山の寺

宮下純子

城跡や目線のさきに夏の雲

丸山時子

段丘に對峙したるや夏の雲

林恵美子

城趾やか細く生えし夏蔵

矢島千勢子

アルプスの背負梅雨雲伊那段丘

池田美和

河岸段丘の夫の碗豆鶏群るる

吉川明子

蛙鳴く声も姿も遠く住み

細井恵子

戻り梅雨竿に坐りし初蛙

石田美佐子

河岸段丘の本堂抜ける青嵐

北原昭子

とよおか短歌会

野の蒜を孫娘と皮むき味噌炒め
夕餉のひと品春の香に満つ

筒井恵子

おばあちゃんときいた「ぶたん」めがでたよ
いつになったらみがなるのかな

小二 筒井逢月

野菜苗あちらこちらで植え始め
気持は焦る草茂る畑

松尾ヒサコ

畝立てのそばに鶏二羽が来て
蚯蚓のみ込むうどの如く

福澤貴美恵

ふたりして山坂越えて目にするは
九十九谷に咲くクリン草

福澤郁文

雨上がり庭の紅葉赤と黄を
蜘蛛が結びて夕焼の空

毛涯百合子

宇宙より見惚れた地球の碧色は
天竜川に似ているだろうか

大原眞由美

何語とも判らぬ言葉飛び交ひぬ
此処は日本か新宿バスタ

福澤亀人

段丘

過去にスマホへの乗り換えが遅れた私は、今も操作を若者に教わってばかり。当時「スマホは危険だ」という噂があり慎重になりすぎたのだ。現在私は、AIでは同じ轍を踏みたくない一心で日々勉強している。そこでよく感じるのは「語彙力」の重要性だ。AIに正確な指示を出すには、自分の頭の中を言語化しなければならぬ。考えを言語化するには語彙力や文の構成力が必要だ。私はその力を身に付けるにはやはり読書が最適だと思っている。意外にもAIと読書は深く結びついているのだ。

以前別々の場所で全く同じ内容のスピーチを耳にした。似た言葉でAIに依頼して同じ回答がでたのだらうか。自分らしい言葉を紡ぐには、自分の言葉の引き出しを増やし、AIの回答のなかにも自分らしさを残さないとならない。「今時の若者は」という嘆きは平安時代の和歌にもある。いつの世でもこの言葉は使われるのだ。嘆く立場ではなく新しい技術のAIを使いこなせる大人になりたい。

(小池淳子)

文字は、昭和30年7月発行の第1号から、題字は同年9月発行の第2号から、令和8年3月発行の第781号まで。



コサナエ・ダビドサナエ
(サナエトンボ科)



まずは、この歌から。
一、卵の花の匂う垣根に
時鳥 早も来鳴きて
忍音もらす
夏は来ぬ
五月闇 螢飛びかい
水鶏なき 卵の花咲
きて
早苗植えわたす
夏は来ぬ
そう、『夏は来ぬ』の
一番と五番。サナエとは
早苗で、4、6月の田植
えの頃に出現するから。
さて、そのサナエトン
ボ科だが、日本全体では
27種。飯田下伊那の確認
は13種。
さてさて、ようやく写
真のダビドサナエ(右)、
コサナエ(左)にたどり
着いた。翅胸前面の模様
(黄班)がハの字ならダ
ビドサナエ、し字型なら
コサナエ。ちなみに、こ
の写真のように2種がな
らぶことはめったにない。
前者は流水性、後者は止
水性と生息場所がちがう
から。
山田 拓

— 長寿の秘訣

体を動かすこと。くよくよしない。
毎日新聞を読む。野菜中心の食
事。肉は食べない。魚は鮭・鰯くらい。
生魚は食べない。お豆腐・豆を食べる。

— 昔の思い出

本校通いの小学5年生の時、2時
間目の授業で本を忘れたら、先
生に「家に取りに行ってきたら、先
生に「家に取りに行ってきたら、みん
なお昼を食べ終えて遊んでいた。(先
生曰く「そんなに遠いとは思わなん
だ」)

実家の壬生沢地区の舞台での余興を子
どもを連れて家族で見に行った。

— 人生における幸せの実感

健康で暮らせていること。きょうだ
い6人のうち5人が90歳代で健
在なのもありがたい。

苦勞してきた分、いま優しい子どもと
一緒に暮らせることに幸せを感じる。

— 今の楽しみ

野菜作り。簡単にできる野菜の
苗を植え、肥料を施して良い
野菜を育てる。草取りや剪定をし
て花や花木を手入れするのも楽し
い。彩られた庭を見ると安ら
ぐ。(昔、「花木よりお金の成
る木を」とお父さんに言われ
たと笑っておしゃった)

— 若い世代へのメッセージ

気配りは大事だと思う。
家の中にいるより、
外に出て体を動かしてい

あの人 この人



る方が私は好き。健康で穏やかに暮ら
せれば幸せだと思う。

— 豊丘村への想い

山の中は静かでいい。山の方が好
き。“ひとが良”ところがいい。
デイサービスはいろいろ話ができるの
でいい。これから利用する人が増えて
いくと思うが、デイサービスを続けて
いってほしい。訪問歯科診療(1か月に
1回)は助かっている。お年寄りが幸
せに暮らせるようにしてほしい。

(小池光好)

プロフィール

片桐クニミさん(千駄木)

昭和4年生まれ 97歳

壬生沢東で6人きょうだいの長
女として生まれ、23歳の時に嫁
いだ。結婚前は、静岡県湖西市
鷺津で働いていた。農業の傍ら、
40歳位から「高森カントリークラ
ブ」で働いた。(プレイに来た長
嶋茂雄氏と数人で一緒に撮った写
真を見せていただいた)



きらり☆豊丘村のこどもたち

心にのこるメロディ みんなの音楽会

6月は小学校の音楽会。頑張る姿をパシャリ！練習の成果が光る、会場の様子をお届け。

【南小学校】6月19日(金)【北小学校】6月20日(土)

南小学校

北小学校

▶6年生

▶6年生

▶全校合唱

▶高学年お囃子

▶1年生

▶全校合唱

豊丘村の「これ」知ってる？

約200万年前、かつて諏訪地方にあった塩
嶺火山の大規模噴火で形成された地層「ミソ
ベタ層」。村内でその姿をはっきり確認で
きるこの場所はどこでしょう？



【答え】 中芝芦部川沿い

【解説】 のちの伊那谷となる一帯に堆積したこ
の地層は、水を含むと味噌色になり、触ると
ベタベタすることから名付けられました。こ
の中芝芦部川沿いの旧道下で観察できるほか、
ゆめあるて入口にも、林里で見られるミソベ
タ層から剥がれて転がり落ちて来たと考えら
れる岩石が展示されて
います。皆さん
も、村内で見つけて、
200万年前の自然
の歴史に思いを馳せ
てみませんか？

